

## 平成29年度やまがた女みなとフォーラム 「河北町に酒田港がやってくる！」が開催されました

11月14日(火)、河北町どんがホールで、やまがた女みなとフォーラム「河北町に酒田港がやってくる！」が開催されました。このフォーラムは、NPO法人酒田港女みなと会議が、女性の視点による魅力ある酒田港づくりを目的に、毎年開催しているものです。

初めに、当事務所の玉石所長が、「未来につながる酒田港」と題し、コンテナ貨物量の増加などに伴い、現在実施している高砂ふ頭の岸壁延伸工事の紹介を行い、来年のクルーズ船の酒田港寄港に関して、「岸壁や酒田市の街中でおもてなしを行っているので、見に来て欲しい。」「酒田港から乗船することはできないが、横浜港や博多港などで乗船し、酒田港に来て欲しい。」とPRしました。

続いて、ゲストトークとして、お雛様研究家の安部英子氏が、「湊から内陸へ 舟運がもたらすお雛様の出会い」と題し、酒田港と内陸、河北町のつながりや安部氏のお雛様の思いなどを語りました。

また、「谷地と酒田の雛談義」と題したトークセッションでは、安部氏、NPO法人酒田港女みなと会議の高橋あき子顧問、平成29年度斎藤茂吉文化賞を受賞した矢作春樹氏、北前船・最上川舟運で運ばれた雛人形を今も多く展示している西川町の日本料理店「玉貴」の若女将阿部清美氏から様々な話題が提供されました。



NPO 法人酒田港女みなと会議  
伊藤美代子理事長主催者あいさつ



田宮栄佐美河北町長の祝辞



和田多聞河北町商工会長の祝辞



当事務所 玉石所長より酒田港を紹介



会場の様子



安部英子氏のゲストトーク



トークセッションの様子



NPO酒田港女みなと会議 高橋あき子顧問  
より、田宮町長に酒田傘福が贈呈されました



当事務所では、酒田港パネル展を  
同時開催し、酒田港をPRしました

